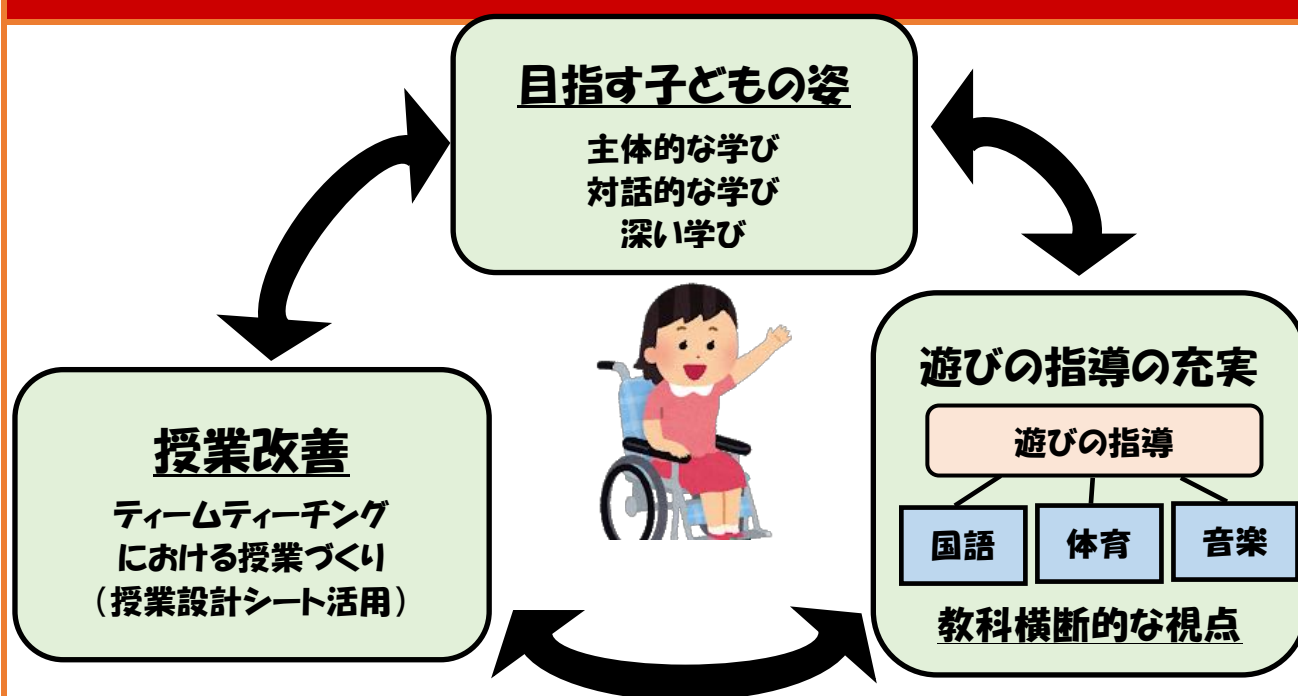


平成 30 年度	後期/離島/1年長期研修	教科・領域	肢体不自由教育
所属学校	県立鏡が丘特別支援学校	氏名	金城 光彦
テーマ	肢体不自由児の遊びの指導における 主体的・対話的で深い学びを目指した授業の工夫		
サブテーマ	ティームティーチングにおける授業設計シートを活用した 授業改善を通して		
概 要	肢体不自由特別支援学校小学部における「主体的・対話的で深い学び」を目指した授業とは。 合わせた指導の一つである「遊びの指導」の充実のため、チームで協力し合 って、教科横断的な視点で授業改善を図る。		
キーワード	肢体不自由、重度重複障害、主体的・対話的で深い学び、授業改善、 遊びの指導、合わせた指導、ティームティーチング、授業設計シート、 教科横断的		

イメージ図



成 果

- (1) 授業設計シートを活用することで、授業の組み立てや工夫、ねらい、教師の配慮すべきポイント等が明確になり、T・Tにおける授業実践の充実が図られた。
- (2) 児童の実態に合った授業改善を行うことで、児童の主体的な反応、変容、新たな一面などを引き出すことができ、「主体的・対話的で深い学び」が図られた。
- (3) 基礎研究や本学年児童の実態を踏まえた、「主体的学び」「対話的な学び」「深い学び」を評価する基準表を作成することができた。